

記入例 申立人が15歳以上で、振り仮名が戸籍に記載されていない場合

受付印

収入印紙
円

予納郵便切手
円

名 の 変 更 許 可 申 立 書

(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)

印紙

(貼った印紙に押印しないでください。)

準口頭

関連事件番号 平成・令和 年(家) 第 号

家庭裁判所
御 中

申 立 人
〔15歳未満の
場合は法定代
理人
の記名押印〕

令和 年 月 日

添付書類

(同じ書類は1通で足ります。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
☐ 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書)
☐ 名の変更の理由を証する資料
☐

申 立 人

本 籍 都 道 府 県

〒 - 電話 () 方

フリガナ氏 名

昭和 平成 令和 年 月 日生 (歳)

職 業 又は 在 校 名

※ 法定代理人
〔父・母 後見人〕

本 籍 都 道 府 県

〒 - 電話 () 方

フリガナ氏 名

フリガナ氏 名

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

申立書を提出する裁判所（申立人の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

戸籍上の名を記入してください。

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください（携帯電話でも構いません）。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

戸籍上の名

変更したい名

変更したい名の振り仮名

記入しない

申 立 て の 趣 旨

申立人の名（**乙子**）を（**丙子**）と、名の振り仮名（**ヘイコ**※1）と、それぞれ変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由

※2
1 奇妙な名である。 5 外国人とまざらわしい。
2 むずかしくて正確に読めない。 6 平成・令和 年 月神官・僧侶となった（やめた）。
3 同姓同名者がいて不便である。 7 通称として永年使用した。
(使用を始めた時期 平成・令和 年 月)
4 異性とまざらわしい。 8 その他 ()

(名の変更を必要とする具体的な事情)
申立人は、高校2年の女子です。戸籍上は乙子。となっており、幼稚園のときから通称として「丙子(ヘイコ)」の名を使用してきました。現在では学校、友人や近所の人々の間では「丙子(ヘイコ)」として通用しています。今後の進学や就職のことと考えると、社会生活上、戸籍名では不便ですので変更の許可をえたく申し立てます。

(備 考)

1〜7に該当しないときはここに簡単に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。※1の部分は、カタカナで記載してください。※2の部分は、当てはまる番号を○で囲み、8を選んだ場合には、()内に具体的に記載してください。

備考欄には、裁判所の手続進行について特に配慮してほしいことがあれば記入してください。